

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		Another school Thyme				公表日	令和8年2月11日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	1	新規採用も含め人事関係では動いているが適切な人材の確保にはまだ至っていないのが現状です。	人員配置は満たしているが重度のお子様や多動傾向のお子様がいる場合は余裕なく安全確保に務める必要性が高いと思われる。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	4	建物の構造上バリアフリーではない箇所があるので危険な場所には職員が必ず配置するようにしています。静養スペースは1階に設けている。	学習スペースと運動する場所が3階には明確に分かれている場合ではないので集中しにくい。また静養スペースがない。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	1階に職員の休憩室・モニタリング等の面接の部屋があるのでその部屋を個別の部屋として対応している。	個別の部屋を確保できる環境にはなっていない。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	5	毎日行うことができていない朝礼も時間を決めて行うこととする。	朝礼など以前は行っていたが、現在は毎日行うことができていない。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	全体では難しいが個別の職員と児発管がはなしをする機会が作られている。	常勤職員が多いため全体で業務改善の話をする機会は少ない。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4	第三者委員会などの設置はしていないが今後本社とも検討をした上で判断をしていきたい。	現在はしていない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	1	義務化されている研修は行っている。しかし、子どもたちへの支援に関係するケース会議等は今後実施する方向で検討する。	もっと子どもたちに関係する会議を行ってほしい	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1	ホームページに掲載されている。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	1	非常勤職員が多いため毎日は難しいが月1回などケース会議を行うなど課題に向けて意見を出し合う時間を設けることを検討する。	子どもの話を全体で話す機会が少ない。個々や全体ラインで周知することが多い。全体会議を設けてほしい。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1	モニタリングが終了しその後会議を設けて職員に周知する機会を検討する。	個別支援計画に沿って支援は行うことができているが共有が少ない。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0			

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	1		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1	土曜日はラインで報告しているが平日はそこまでできていないことが現状なのでライン等も含めて連携をとっていきたい。	常勤と特定の非常勤はできているが遅い出勤の職員はすぐに送迎に出してしまうため完全に周知ができていないことがある。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	その日に行くことはできていないが、翌日やその日の夜にラインで共有したり今後の支援に必要なことを報告するようにしている。	支援終了後は送迎があるためその日に振り返りはできていない。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	2	業務日誌や連絡帳などで共有したり話し合ったりして検証や改善につなげている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6	1		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	4	今後該当する利用者がいた場合は状況共有や個別支援計画などに沿って連携していく。	対象者がいた場合は連携をしておりましたが現在は対象者はいない。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	4	今後該当する利用者が発生した場合は対応する準備はしている。	現在は該当者がいないです。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	3	職員への周知も含めてもっと連携をとっていくこととする。	相談支援事業所とは連携はとっている。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	5	保護者の方が望まれてない方も多く現在は控えている状況である。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	4	協議会への参加をしているのかわからないという意見もあったので丁寧に説明をしていく必要性を感じた。	時間もなく積極的に参加できていないのが現状です。
保護者への	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	個別で保護者対応はしているが研修などや勉強会も含めて来年度は実施していきたい。今年度は茶話会を実施した。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4	3	保護者の方で希望される方が少なく実施していないのも現状です。	

説明等	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	写真はその日が終わったら削除するようにしている。	個人の携帯で子どもたちの写真を撮って会社携帯からラインで保護者の方に送っているのが気になる。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	4	今後は近隣住民との連携も含めて開かれた事業所を目指す。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	2	非常勤職員にももっとわかりやすく説明していきたい。	どこに何があるかわからない
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	業務継続計画（BCP）の策定もしているので研修を通じて徹底していく。	避難訓練など必要なことは行っている。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	医師の指示書は明確にないが保護者様から受けたことを児発管を通じて職員に報告をしたり指示を出したりしている。	医師に基づく対応を保護者様を通じて報告を受けている。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0			